

国体通信 vol.5

空手道



2021年の東京五輪で初めてオリンピックの正式競技となった空手道競技。静寂の中で行われる芸術とも言える演武の美しさや正確さに、観客の皆さんもきっと心を奪われることでしょう。

かがしま国体2023 注目選手を取材！



しもむら せれん
下村 世連 選手 種目：形競技

所属：陸上自衛隊 国分駐屯地

主な成績

- ・空手1シリーズA モントリオール 2019 個人形 3位
- ・第72回国民体育大会えひめ国体 成年男子形 4位

空手道の魅力

礼に始まり礼に終わるという武士道の言葉通り、礼節を重んじるところと、形競技は老若男女誰でもいつからでも始めることができます。

アピールポイント

スピードを生かした技の緩急とキレのある技の一体感

国体にかける思い・目標

父が道場で先生をしていることもあり、5歳から空手を始めました。両親をはじめ、今までお世話になった先生やたくさんの人に支えられて今の自分がいます。感謝を忘れずに大会に臨みます！

そして、出場するからには結果にこだわり、形種目で日本一を取ります！

第30回全国中学生空手道選手権大会兼燃ゆる感動かがしま国体空手道競技リハーサル大会
開催日程／8月26日(金)～28日(日)
会場／サンアリーナせんだい
種目／組手(個人・団体)・形(個人・団体)

燃ゆる感動かがしま国体空手道競技
開催日程／令和5年10月8日(日)～10日(火)
会場／サンアリーナせんだい
種別／成年男子、成年女子、少年男子、少年女子
種目／組手(個人・団体)・形

空手道のルール

- ★形競技
たくさんの敵に囲まれている場面を想定して、攻撃と守りを一つの流れにした「形」を、選手が1人ずつ演じ、極めの正確性・気迫・技の緩急・表現力などを競います。回戦ごとに異なる形を演じる選手たちの高い技術は必見です。
- ★組手競技
1対1で向かい合って試合を行い、蹴り・突き・打ちなどで攻撃し、「1本」「技あり」などのポイントで勝敗を争います。個人戦と団体戦があります。さまざまな技を駆使した攻撃のスピードと迫力・間合い・選手同士の駆け引きなどが見どころです。

国体応援団画コンクール

募集期間：令和4年9月1日(木)～15日(木)

※各画または学校などで決められた日に、学校などへ提出

作品募集

作品のテーマ

- ・かがしま国体からイメージできる自由な発想で表現し、国体の応援につながる作品
- ・薩摩川内市開催競技の応援につながる作品

募集部門

- ①幼児の部(3歳以上) ②小学生低学年の部
- ③小学生高学年の部 ④中学生の部
- ⑤高校生の部

※募集要項は「燃ゆる感動かがしま国体薩摩川内市実行委員会ホームページ」に掲載しています。また、本庁6階国体推進課にも置いてありますのでそちらを確認の上、ご応募ください。

入賞

〈最優秀賞〉各部門1人 〈優秀賞〉各部門4人
国体オリジナルマグカップ+メダル+図書カード
※応募者全員に参加賞あり
※最優秀賞作品は、広報啓発(ポスターやパンフレット)に活用する予定

問合せ

〒895-8650 薩摩川内市神田町3番22号
燃ゆる感動かがしま国体薩摩川内市実行委員会事務局
(市役所国体推進課内)
「国体応援団画コンクール作品募集」係
☎(23)5111(内線 6432) ☎(20)5570
✉kokutai-kikaku@city.satsumasendai.lg.jp



▲ホームページ



SENDAIHOKUTAI2023 ▲Instagram

実行委員会ホームページおよびInstagramでは、取材の様子なども掲載しています。ぜひ、ご覧ください。

ご利用ください!

産後ケア応援券

産後ケア応援券事業(通所型・居宅訪問型)
問合せ先/市民健康課健康増進第2G ☎(22)8811



出産後は、体力・気力が十分でなく、ホルモンバランスも大きく変化するため心身共に不安定になりやすい時期です。赤ちゃんとの新しい生活がスタートし、喜びや楽しみを感じる反面、不安も大きくなりやすい時期でもあります。

市では、産後の女性の心と身体をサポートするために、短期入所型産後ケア事業と、産後ケア応援券事業を実施しています。

今回は、産後ケア応援券事業についてご紹介します。
※短期入所型産後ケア事業については、こちらを参照ください。



産後ケア応援券とは

自宅または施設で、助産師から身体のケアや相談、指導を受けることができます。

その際、市では、産後ケア応援券を交付しており、サービスを受けるために必要となる費用の全額・一部として利用することができます。

応援券は、500円券×20枚(1万円分)です。

利用者の声

- ・悩みを聞いてもらえて安心した
- ・ケアを受けて気持ち良かった
- ・おっぱいの痛みが和らいだ
- ・おっぱいがよく出るようになった
- ・赤ちゃんの普通が分からなかったのが良かった
- ・赤ちゃんとの触れ合いがとても大切だと分かった
- ・コロナ禍で赤ちゃんを連れて出るのがおっくうだったが、家でケアが受けられて助かった
- ・もっと早く受けたかった

利用される方の心身の状態に合わせて、助産師がケアを行います。ケアの途中や合間にちょっとした困り事の相談もできます。

ベビーマッサージ

- ・赤ちゃんとの触れ合い方を知りたいなど

乳房ケア

- ・おっぱいが足りているか心配
- ・おっぱいの様子を見てほしい
- ・おっぱいの痛みに対するケアが知りたいなど

骨盤ケア

- ・骨盤のゆがみが気になる
- ・尿漏れが心配
- ・自宅でするストレッチを知りたいなど

授乳や沐浴に関するアドバイス

- ・授乳の時の抱き方やくわえさせ方が知りたい
- ・沐浴の方法を知りたい
- ・自宅でする工夫を知りたいなど



利用できるサービスの内容

例えば、次のような時に産後ケア応援券を利用してケアを受けることができます。

利用できる方

- ・出産後1年未満の方
- ・1歳未満の乳児を養育する保護者がある方
- ・この他、特に支援が必要と認められる方
- ※本市市民の方に限ります。出産後に他市から転入された方も、右の条件に該当すれば申請することができます。

利用できる期間

出産した赤ちゃんの1歳の誕生日の前日まで

※短期入所型産後ケア事業には利用できません。

申請方法

申請場所/川内保健センターまたは各支所、甕島振興局、市民サポートセンター(SSプラザせんだい内)
申請書/申請先にある申請書に必要事項を記載して提出してください。

準備する物/母子健康手帳

※代理申請も可能です。

※里帰り出産などで直接申請に来れない方はご連絡ください。

※利用できる施設の覧など詳しくはこちらを参照ください。

